

「震災から10年」の先を見越して—
NPO、非営利社団、ボランティア団体
のための評価入門セミナー

休眠預金

新型助成金

ロジックモデル

にそなえる！

プログラム評価基礎セミナー

最近、助成金の申請などで「評価」や「ロジックモデル」という言葉を目にしませんか？

休眠預金をはじめ、助成金の傾向として、活動の参加者数や回数などの「結果」よりも、活動を通じて何がどのくらい「改善したか」という「成果」を重視したり、選考前に「どんな事業にするか」から助成団体が関わる「案件形成型」の助成金・補助金が増えてきています。

「評価」や「ロジックモデル」はこれら新しい助成金の流れに対応するために重要なツールです。なんとなく、「むずかしそう」「てまがかかる」と思われるかもしれませんが、ここでの「評価」は他人が行うものではなく、自団体の事業や組織を強くして、資金獲得力もアップすることにつながるものです。

震災から10年が近づき、復興や被災者支援に関わる資金源が少なくなってくるなか、その先も団体と事業を継続・発展させていくために、ぜひ本セミナーをご活用下さい！

各回無料

先着 15 団体まで

基礎・解説編

9月20日(金)

実践準備編

11月29日(金)

14:00-16:00 郡山市中央公民館第8講義室

13:30-16:30 郡山市中央公民館第8講義室

【主な内容】

- ・なぜ、今「評価」なのか？
- ・プログラム（事業）評価の体系について
- ・休眠預金、新型助成金を活用するために備える

【主な内容】

- ・評価を実践するための実習
- ・評価結果を団体の武器にするためには

講師 岩崎大樹

(一社) オープンデータラボ 代表理事
 (特活) コースター 代表理事
 事業評価コーディネーター (日本 NPO センター)
 準認定ファンドレイザー (日本ファンドレイジング協会)

講師 三好 崇弘

日本評価学会 評価士養成講座講師
 宮城大学 客員教授
 専門は国際協力やまちづくりでの参加型手法の導入や
 評価支援

協力 認定特定非営利活動法人 日本 NPO センター 評価支援チーム

お申し込み・
お問い合わせ

一般社団法人オープンデータラボ

メール info@odl.or.jp (団体名・お名前(人数分)・
電話番号をお知らせ下さい)

TEL 090-2977-3208 担当：岩崎

お申し込み
フォーム

